



早いもので、今学期もあと2カ月を切る頃となりました。大きな行事も一段落した今、様々な経験をとおして学んだことを生かすために、再度、自分自身のやる気スイッチをオンにして、成長の時へと向かって欲しいと思います。

この時期にこそ、自分自身を成長させるために、次のことをチェックしてみましょう。

「①授業への取組」「②家庭学習」「③SNSの使い方」「④日々の生活リズム」

これまでの積み重ねが生かされるように、2学期の残りの日々を大切に過ごすようにしましょう。

§1 文化祭の様子 「^{かなでる}奏」～青い音色を響かせろ～

10月28日(土)に文化祭を実施しました。当日は、たくさんの保護者の方や地域の皆様にお越しいただき、盛大に開催することができました。ありがとうございました。

今年度も生徒会執行部によるオープニングによって明るい雰囲気始まり、合唱コンクール、吹奏楽部の演奏、そして有志発表と続きました。

合唱コンクールでは、外部審査員の方から、「年々レベルが上がっていて、審査の甲乙がつけがたい。」「上級生の素晴らしい合唱が下級生にいい刺激になっている。」などの言葉をいただきました。一人一人が自分にできることに挑戦し、学級としてよりよいものを創りあげようとした素晴らしい姿でした。

文化祭をとおして高め合った学級の団結力を各学年の取組(3年生：進路実現、2年生：新生徒会の立ち上げ、1年生：集団としての成長)に生かしてくれることを願っています。

各学級の合唱コンクールに向けての取組は、次のとおりでした。



順	学級	課題曲	自由曲	指揮者〔敬称略〕	伴奏者〔敬称略〕
1	1年2組	飛び出そう未来へ	変わらないもの	(課)南口 大樹(自)谷口 颯杜	(課)松永 愛央(自)小谷 日菜
2	1年1・4・5組		マイ・バラード	(課)猪木迫 歩昂(自)堀井 皇雅	(課)渡辺 莉生(自)山藤 日向乃
3	2年2組	夢の世界を	HEIWAの鐘	(課)小川 洋人(自)福間 菜月海	(課・自)四宮 昂
4	2年1・5組		COSMOS	(課)田中 佑雅(自)渡里 伊織	(課・自)佐々木 心響
5	3年1組	大切なもの	旅立ちの時 ～Asian Dream Song～	(課)森脇 遼成(自)佐々木 蓮生	(課・自)青木 綾音
6	3年2・4・5組		時の旅人	(課・自)佐々木 雅哉	(課・自)川上 毅龍

【結果】

金賞：2年2組、3年1組、3年2・4・5組 銀賞：1年2組、1年1・4・5組、2年1・5組

指揮者賞：佐々木 雅哉(最優秀)、堀井 皇雅、福間 菜月海〔敬称略〕

伴奏者賞：川上 毅龍(最優秀)、四宮 昂、青木 綾音〔敬称略〕

グランプリ(最優秀賞)：3年2・4・5組

§ 2 全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組

毎年、年度初めに実施している全国学力・学習状況調査（3年生対象）の結果が、先般公表されました。この調査は、全国的な学力や学習状況を把握し、指導の充実や改善に役立てるものです。以下、本校の調査結果等についてお知らせいたします。

【学力調査について】

項目 \ 教科	国語	数学	英語
平均正答率	全国・県平均よりも下回る。	全国・県平均よりも下回る。	全国・県平均よりも下回る。
強み	我が国の言語文化に関する事項については、全国・県平均を上回った。	データの活用に関する問題については、全国・県平均を大きく上回った。	「書くこと」の領域は、他の領域に比べて、比較的的平均正答率が高い。
弱み	「読むこと」の領域について、全国・県平均を大きく下回った。	「図形」の領域について、全国・県平均を下回った。	「聞くこと」「読むこと」の領域は、全国・県平均を大きく下回った。
改善策	文章を読むだけでなく、自分で文章を書く機会を増やし、文章の構成を理解することで、「読むこと」の領域につなげるよう指導する。	結論を導くために、与えられた条件を整理したり、図形の性質を見出したりして、数学的に説明・表現する場面を積極的に設ける。	作成した英文が相手に伝わるものになっているかどうかについて、ペアやグループで正確に読み合うなど、強みと弱みの領域間をつなげた指導をする。

【質問紙調査について】

〈学校研究の中心的な取組である“話し合い活動”との関連から〉

(数値の単位は%)

質問項目	R 5	県	全国	R 4
生徒間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることはできていますか。(※今年度新設項目)	88.4	82.4	79.7	
学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	88.3	78.2	77.9	84.4
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	81.4	73.2	71.6	76.6

〈その教科の学習内容に対する理解〉

(数値の単位は%)

質問項目	R 5	県	全国	R 4
国語の授業の内容はよく分かりますか。	88.4	79.1	80.0	71.8
数学の授業の内容はよく分かりますか。	74.4	74.4	73.3	60.9
英語の授業の内容はよく分かりますか。	55.8	58.6	63.9	(実施なし)

〈家庭学習の充実に向けて〉

(数値の単位は%)

質問項目	R 5	県	全国	R 4
自分で計画を立てて家庭学習をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	79.1	61.1	55.0	59.4
休みの日に1時間以上学習している。	72.1	72.1	68.5	50.0
読書は好きですか。	58.1	65.6	66.0	70.3
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)の読書時間が10分未満である。	53.5	46.7	50.0	40.6

〈今後の方策について〉

- ◆話し合い活動をとおして、合意形成を図ったり、意思決定をしたりすることができる場面を設定する。
- ◆学習内容の理解をより促進するとともに、既習事項を用いて課題を解決する力をより一層育てる。
- ◆家庭学習は、授業で学習した内容がより定着する取組(学習方法の確認など)を検討する。
- ◆校内で実施している朝読書の取組状況を再確認するとともに、必要に応じた在り方を工夫する。